

広徳寺通信

Letter from Koutokuji Temple 第4号



◆ 北斗市のホッキ漁。

今年もお盆の時期がやってまいりました。例年になく蒸し暑い夏となりましたが、いかがお過ごしでしょうか。暑い夏とはいえ、「秋来ぬと目にはさやかに見えねども」と古今集にもありますように、暑さの中にもかすかに涼風が立ち始めてきたようです。立秋を過ぎれば、きっとこの暑さを惜しむようになるでしょう。

夏が終わって急に秋が来るのではなく、秋はもう今この季節の中に確かに立ち現れています。

ひとくちコラム

2泊3日

9/11 (土)~13 (月) 於) 高龍寺

11日13時受付~13日朝7時半解散

げんぞうえ
第23回 禅学講習会 **眼蔵会**

お寺での本格的坐禅修行の中で、駒澤大学名誉教授である河村孝道老師をお招きし、道元禅師の著した『正法眼蔵』を勉強します。

- 対象：一般の男女（学生可）
- 定員：50名（洗面具・筆記用具持参）
- 会費：3000円

※ 詳しくは「高龍寺」（函館市船見町）まで
TEL 0138-23-0631 / FAX 0138-23-0682

※ 8月末日〆切

梅花講よりお知らせ

うらぼんえごえいか
「孟蘭盆会御詠歌」

こらの焚く迎え火の
は炎のさゆらぐは
みたまの母の
来たまえるらし



毎週土曜日 午後1時~3時

詳しくはお寺まで。
お気軽にお尋ねください。



曹洞宗
慈眼山

広徳寺



〒049-0162 北海道北斗市中央 2-3-14

TEL 0138-73-2032 FAX 0138-73-5500

✉ info@jigenzan.org



寺こやよりお知らせ



寺こや自然塾

無事終了しました!

お寺に一泊! いつもと違う夏休み!

7月25日から26日の二日間、13人の子どもたちがお寺に一泊。地元の自然に触れ、お寺での生活を満喫しました。

開会式。自然塾の始まり!



準備もしっかり。木もれ陽の森を散策しました。



森では木に触れ匂いをかぎ、聴診器で木の音を聴きました。



夜にはカレーを食べ、夏祭りの花火大会を見に行きました。





第3回 「お盆のお参り」

今年もお盆の季節となりました。親類が集まりご先祖様をお迎えし、何かと忙しくなりますね。今回は、お盆のお参りについて勉強します。

お盆の準備



お盆は各家のご先祖様をお迎えする日本の伝統的な行事です。その由来は、インド以来の仏教の伝統を受け継いでいますが、現代日本では地方によって特色が異なります。

亡くなられた方、ご先祖様をお迎えするのですから、**大切なお客様を迎える気持ち**で、準備しましょう。まずは、お仏壇のお掃除から。

お盆のお供え物



お仏壇に、お霊供膳・盆菓子・果物・積み団子・お花をお供えします。さらに、お盆ですので、**キュウリの馬とナスの牛、アラレ**（洗米にさいの目切りしたニンジンとキュウリを和えた物）をお供えするとよいでしょう。また、**水塔婆**も花瓶の中にさしておくなどして供養します。故人の好きだった食べ物もお供えしてみたらどうでしょうか。

お墓参りでの注意点

◆ お供え物は持ち帰りましょう！

果物やお菓子、お霊供膳などは、お供えしてご供養したら、持ち帰りましょう。ご先祖様にお供えしたものを頂くことは、「回向(えこう)」という尊い仏行です。※ お花はお供えしたままで構いません。

◆ お水はお経が始まる前に！

お水はお墓を洗い清めるためにかけるもの。お墓をきれいに掃除して、お水で場を清めてからお経をあげてご供養しましょう。

◆ お花はセロファンをとって！

お花を包装しているセロファンはとってお墓にお供えしましょう。セロファンは持ち運ぶ際にお花の形が崩れないように整えておくもの。とった方が見栄えもよいです。



次回予告

第4回 「お霊供膳 その3」

今回は、ふたたびお霊供膳についてです。お楽しみに！



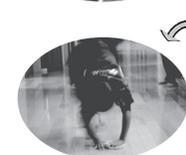
「知って納得。仏教の話」では、皆様からのご質問をお待ちしております。



お寺の大広間に一泊。朝早く起きて、本堂で坐禅と読経に挑戦しました。



二日目の午前には浜辺をゴミ拾い。スイカ割りもして遊びました。



午後には使った場所の掃除。アイヌの創作民話の紙芝居を見ました。



二日間お疲れ様でした！！
お手伝い頂いた方、ありがとうございました！！

始める時間に注意！

寺こや坐禅塾

シンプルな自分にいったんリセット！

日時：8月28日(土)

午後3時半～5時 ← 変更です！
(4時から坐禅指導です)

参加費：100円

※ 足を組めない方にはイスをご用意してあります。
※ 寺こや坐禅塾では、上記日程外での個人・団体での坐禅の申し込みも受け付けています。
詳しくはお寺まで。